

事業評価書

補助事業名	屋部小学校ほか2校物品購入						
補助事業者名	名護市長						
実施場所	名護市字屋部・字宮里・字豊原地内						
補助事業の成果の目標	<p>屋部小学校の体育館で使用している体育館備品及び大宮小学校で使用している生徒用机・イスは老朽化しており、学校活動に支障を来す恐れがある。</p> <p>また、久辺中学校音楽室で使用している備品も、設置後21年以上経過し、老朽化しており、生徒の身体安全上支障を来している。</p> <p>このため、備品を整備し授業や学校行事を安定的に行える環境を整備する。</p>						
補助事業の内容	体育館備品 一式 生徒用机・イス 一式 音楽室備品 一式						
補助事業の始期及び終期	平成27年度						
事業費及び交付金額		27年度					計
	事業費	円 5,160,240	円	円	円	円	円 5,160,240
	交付金額	5,000,000					5,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより、授業や学校行事で使用できる環境を整備することができた。また、小中学校の教師へアンケートを実施し、本事業を実施したことにより授業や学校行事などを安定に行えることができたとの回答が寄せられた。</p> <p>保護者及び地域住民への周知については、市ホームページ及び備品シールにより実施した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも安定した学校運営のため、学校関係者及び保護者の理解を得ながら事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	市道名護52号線道路整備事業									
補助事業者名	名護市長									
実施場所	名護市 港・城 地内									
補助事業の成果の目標	<p>当該路線近郊は、社交飲食店が建ち並んでおり市民に親しまれている場所であるが、路面のひび割れ等による通行障害や、排水施設の老朽化による通水阻害が発生していることから、路面および排水の整備に係る地元要望があった。このため、道路舗装及び排水等の整備を行い、歩行者及び車両の安全性の確保また、通水阻害の解消を図ることで地域住民の生活環境の改善に寄与する。</p>									
補助事業の内容	<p>実施設計 一式 整備工事 L=320.0m、W=4.0m</p>									
補助事業の始期及び終期	平成20年度から平成27年度									
事業費及び交付金額		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度 (繰越)	26年度	27年度	計
	事業費	円	円	円	円	円	円	円	円	円
	交付金額	9,544,500	26,600,000	22,965,000	18,217,500	29,332,800	25,380,000	23,706,000	19,548,000	175,293,800
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 ・本事業を実施したことにより、路面のひび割れ等による通行障害や、排水施設の老朽化による通水阻害が改善された。また、地域住民へアンケートを実施した結果、路面や排水施設が整備され、景観がよくなり、安心・安全に通行できるようになった等の回答が多く寄せられており、生活環境が改善されたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 ・市ホームページ及び工事着手前の配布チラシ、工事用看板への記載により実施し、地域住民への周知を図った。</p>									
事業の改善策及び今後の対応	事業の改善措置はみられなかった。今後も安全で円滑な交通の確保を図るために維持管理に努める。									
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し									

事 業 評 価 書

補助事業名	市内小中学校物品購入					
補助事業者名	名護市長					
実施場所	名護市字屋部・大西・東江・字田井等・宮里・字幸喜・大北・字豊原・字汀間地内					
補助事業の成果の目標	<p>屋部小学校(理科室)は第二理科室の増改築により備品が不足し、学習環境が整っていない。</p> <p>また名護小学校(図書室)、東江小学校(図書室)、羽地小学校(図工室・家庭科室・図書室)、久辺中学校(美術室・図書室)の備品は老朽化しており、学校活動に支障を来す恐れがある。</p> <p>名護市では生徒用机・イスを新しい規格に準拠した取替えを行っているが、屋部小学校、名護小学校、羽地小学校、大宮小学校、瀬喜田小学校、大北小学校は未整備である。</p> <p>このため、本事業により備品を整備し授業を安定的に行える環境を整備する。</p>					
補助事業の内容	理科室備品 一式		家庭科室備品 一式			
	図書室備品 一式		美術室備品 一式			
	図工室備品 一式		生徒用机・イス 一式			
補助事業の始期及び終期	平成27年度					
事業費及び交付金額		27年度				計
	事業費	円 35,356,635	円	円	円	円 35,356,635
	交付金額	35,311,000				35,311,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより、授業や学校行事で使用できる環境を整備することができた。また、小中学校の教師へアンケートを実施し、本事業を実施したことにより授業や学校行事などを安定に行えることができたとの回答が寄せられた。</p> <p>本事業の整備が調整交付金事業である旨の周知について、市ホームページ及び備品への記載により実施した。</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも安定した学校運営のため、学校関係者及び保護者の理解を得ながら事業を実施。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					